

サンゴ礁ウィーク2017 報告書

2017年4月

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会
サンゴ礁ウィーク 2017 実行委員会

○サンゴ礁ウィーク 2017 の実施について

石垣市では、2011 年から 2016 年まで、地域が主体となり 3 月 5 日（サンゴの日）の前後一週間をサンゴウィークとし、サンゴ礁の保全に関する様々な活動を展開していた。そこで、沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、石垣市で取り組まれている活動を沖縄県全体に広げ、多くの県民の参加のもと、これらの活動が相互に繋がりを持ち、サンゴ礁を大切にする県民の心を育むことを目的として、平成 26 年 3 月に第一回目となる「おきなわサンゴ礁ウィーク 2014」を開催した。平成 28 年からは企画名を「サンゴ礁ウィーク」とし、サンゴ礁保全に関わる団体・個人を沖縄県に限らず広く支援する方針を示した。

平成 29 年には、第四回目となる「サンゴ礁ウィーク 2017」を平成 29 年 2 月 24 日（土）～3 月 12 日（日）に実施した。期間中はシンポジウムや磯の観察会などの体験型イベントなど 26 団体の共催によるイベントが沖縄県内外で開催された。

<サンゴ礁ウィーク 2017 実行委員会の開催>

以下のとおり実行委員会を開催した。

実行委員：中野義勝、吉田稔、藤田喜久、鈴木倫太郎、案納昭則、小菅陽子、後藤亜樹、一般財団法人沖縄県環境科学センター（山川英治）、一般社団法人キュリオス沖縄（仲栄真礁）、沖縄県環境生活部自然保護課（古田さゆり）

日時：第一回 2016 年 11 月 19 日

第二回 2016 年 12 月 13 日

第三回 2017 年 3 月 31 日

内容：実施要領等の作成、イメージ展開準備、広報先等調整など

<イベント登録>

平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 1 月 8 日の期間に当協議会メーリングリストや HP 上にてイベント実施者の募集を行った。また、昨年度おきなわサンゴ礁ウィークにてイベントを実施していただいた団体に協力を依頼した。

イベントを実施するにあたり、会場使用を希望する団体に対しては、県立博物館・美術館のこどもアトリエ、県民アトリエを当協議会が借用し、会場を使用したイベントを実施できるようにした。また、希望する各イベント主催実施者に 2 万円の支援金を支給した（20 団体）。

登録があったイベントは、昨年の 24 件から 6 件増の計 30 件となった。各イベントの主催者、イベント名、開催日時については、表 1（サンゴ礁ウィーク 2017 期間中に開催されたイベント一覧）に示す。

<わたしのさんご礁イメージコンテストの実施>

2016年11月1日から2017年1月11日の期間で作品の募集が行われたが、応募作品が少数であったため、応募締め切りを2月10日まで延期した。結果、写真部門に15点、絵画部門に13点の応募があり、各部門から最優秀賞を1点ずつ選出した。



『色の世界』

(作者：モンテローラ・カイラ・マリ氏)



『サンゴ礁のめぐみ～宮古島狩俣のイラウツアン』

(撮影者：田村裕氏)

<タラ号太平洋プロジェクト 2016-2018 との連携>

太平洋のサンゴ礁域を調査しているフランスの科学探査スカーナ船タラ号が日本へ寄港するのに合わせてサンゴ礁ウィークと連携し、効果的に広報を行った。タラ号には3月5日からサンゴ礁ウィークの旗（デザイン：大城愛香氏）を掲揚してもらい、4月16日に当協議会へ返還していただいた。



タラ号に手渡されたサンゴ礁ウィーク旗

Facebook ページより引用

(<https://goo.gl/Tsx1Ak>)



タラ号から返還されたサンゴ礁ウィーク旗

左からタラ号船長 サミュエル・オーランド氏

当協議会会長 中野義勝氏

筑波大学 Sylvain Agostini 氏

<広報>

▶ 広報資料を用いた周知

広報用にステッカー、シール、チラシ、ポスターのデザインをイラストレーターの大城愛香氏に依頼し、表2の部数で制作した。また、アラムコ・アジア・ジャパン（株）よりスタッフジャンパー200着の提供があり、参加団体と沖縄県自然保護課内に配布した。県内のコンビニエンスストア LAWSON 13店舗と県内のイオン5店舗において、2月1日からサンゴ礁ウィーク期間終了まで沖縄県広報課を通してポスターを設置した。また、事務局より県内の小学校・中学校・高等学校へメールでチラシデータやイベント情報を連絡した。2017年のチラシの部数については、紙資源節約の観点から配布先を再検討して大幅に減らした。

表 1. 2016 年と 2017 年の広報資料と部数.

広報資料	部数	
	2016	2017
ステッカー(10×10cm)	300	200
シール(10×10cm)	500	300
ジャンパー	200	200
チラシ(A4)	10000	6000
ポスター(B2)	200	200

主な配布先：イベント登録団体、実行委員会、共催や後援団体、サウジアラムコ、沖縄県^{※1}

※1：沖縄県からは県関係機関、市町村、市町村立図書館・博物館、県内大学、観光関係（沖縄観光コンベンションビューロー等）へ配布し、広報依頼を行った。報道機関については、後援依頼、広報依頼、取材依頼を行った。

▶ Facebook ページを用いた広報

昨年開設した Facebook ページを使って企画全体や各イベントの情報を発信した。また、協議会ホームページにサンゴ礁ウィーク 2017 のページを開設し、各イベントの詳細について案内するようになった。サンゴ礁ウィーク 2017 について Facebook ページの利用を開始した 2017 年 11 月 24 日時点で 224 件だったフォロワー数は、2018 年 3 月 31 日時点では 325 件となっていた。

▶ 沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB）による広報協力

共催に入っていたいただいた沖縄観光コンベンションビューローが運営するメディアにサンゴ礁ウィーク開始前後で情報を掲載していただいた。

- ラジオ番組南風通信（Fm yokohama 84.7）
- マハエちゃんのおきなわ物語（Facebook ページ、17066 いいね！）
- マハエちゃんのおきなわ物語（Twitter、フォロワー数 3542）
- 沖縄観光情報 WEB サイト おきなわ物語（<http://www.okinawastory.jp/event/600009766>）
- 沖縄×島巡り 旬香周島おきなわ（<http://cp.okinawastory.jp/event-a244/>）

➤ ゆいレールへの広告依頼

ゆいレール車内の中吊り広告を平成 29 年 2 月 20 日から平成 29 年 3 月 12 日の期間で行った。前 12 編成（2 車両 1 編成）の車内一箇所に中吊りポスター（200×950mm）を設置した。また、沖縄都市モノレール（株）のご厚意でおもろまち駅、県庁前駅、那覇空港駅の駅構内にチラシを設置していただいた。



ゆいレール車両内の中吊りポスターと駅構内に設置されたチラシ

➤ 沖縄タイムス社と連携した広報

共催に入っていたいただいた沖縄タイムス社に社告（2 月 16 日）を掲載していただいた他、わたしのサンゴ礁展の取材記事（2 月 26 日）や中野会長による論壇記事（3 月 5 日）の掲載をしていただいた。



沖縄タイムス社、2 月 26 日（日）



沖縄タイムス社、3 月 5 日（日）

➤ テレビでの広報

2017年2月17日 18:55 から放送のRBC『気ままにロハススタイル vol.2777』内において、サンゴ礁ウィーク 2017 についてテロップと出演者による口頭での紹介を行った。



➤ 共催、後援、協賛

表 2. サンゴ礁ウィーク 2017 の主催、共催、後援、協賛

主催	沖縄県サンゴ礁保全推進協議会
共催	沖縄県
	株式会社沖縄タイムス社
	株式会社沖縄教販
	国連生物多様性の10年市民ネットワーク
	島人サークル N エコツーリズム
	沖縄リーフチェック研究会
	やどかりの夢
	ぶろおきなわ
	「海 LOVE in 宮古島 2017」実行委員会
	紅型雑貨虹亀商店
	日本サンゴ礁学会若手の会
	あーまんシアター
	海 LOVE ネットワーク
	日本ハム株式会社
	一般社団法人チームけらま
	ニライ地区のサンゴを見守る会
	じゅごんの里
	沖縄県立博物館・美術館
	WWF サンゴ礁保護研究センター
	NPO 法人コーラル沖縄
	沖縄科学技術大学院大学
	一般社団法人キュリオス沖縄
	うらそえ里浜ネットワーク
	ちゅら海を守り、活かす海人の会
一般財団法人沖縄美ら島財団総合研究センター	
有限会社海の種類	
後援	日本サンゴ礁学会
	株式会社琉球新報社
	沖縄テレビ株式会社
	琉球朝日放送株式会社
	琉球放送株式会社
	株式会社ラジオ沖縄
	沖縄都市モノレール株式会社
協賛	アラムコ・アジア・ジャパン株式会社

○実施結果について

<イベント開催状況>

平成 29 年 2 月 24 日（土）～3 月 12 日（日）におきなわサンゴ礁ウィーク 2017 を開催し、30 件のイベントの応募があった。応募のあったイベントの中には前述のサンゴ礁ウィーク期間外のイベントもあった。また、参加者が集まらずに中止となったイベントが 1 件と天候不良により中止となったイベントが 1 件あった。イベントの一覧(表 3)と各イベントの実施報告を以下に示す。中止となったイベントについては実施報告書を省略する。

表 3. サンゴ礁ウィーク 2016 期間中に開催されたイベント一覧.

NO.	実施団体	イベントタイトル	開催日
1	国連生物多様性の 10 年市民ネットワーク	シンポジウム「サンゴの大規模白化の影響と私たちができること」	3 月 5 日（日）
2	島人サークル N エコツアーリズム	取り戻そうサンゴのある海「珊瑚の役割を知る」	3 月 5 日（日）
3	やどかりの夢	紅型絵本「やどかりの夢」スライド読み聞かせ+音楽	3 月 5 日（日）
4	紅型雑貨虹亀商店	紅型染で、珊瑚や海の柄のトートバッグを作ろう！	3 月 5 日（日）
5	沖縄リーフチェック研究会	沖縄島のサンゴ礁のいま：写真展とトーク	3 月 1 日（水）～12 日（日）
6	ぶろおきなわ	サンゴのおはなしをつくろう！	2 月 26 日（日）
7	「海 LOVE in 宮古島 2017」実行委員会	海 LOVE in 宮古島 2017	3 月 5 日（日）
8	日本サンゴ礁学会若手の会	沖縄のサンゴ礁研究最前線～サンゴは地味だが役に立つ～	3 月 12 日（日）
9	あーまんシアター	あーまんシアターとサンゴすごろく	3 月 5 日（日）
10	海 LOVE ネットワーク	海 Love ビーチクリーン	3 月 5 日（日）
11	日本ハム株式会社	サンゴと海の生き物学習会	3 月 5 日（日）
12	一般社団法人チームけらま	ケラマ諸島一斉ビーチクリーン	3 月 5 日（日）
13	ニライ地区のサンゴを見守る会	親子で考える「まちからサンゴ礁への入り口」	3 月 1 日（水）
14	じゅごんの里	アオサンゴ学習会	3 月 5 日（日）

15	沖縄県立博物館・美術館	サンゴの日は博物館へサンサンG OGO!	3月5日(日)
16	WWF サンゴ礁保護研究センター	クイズラリーinしらほサンゴ村	2月25日(土)~3月12 日(日)
17	NPO 法人コーラル沖縄	サンゴ苗床づくり体験	3月5日(日)
18	沖縄科学技術大学院大学 一般社団法人キュリオス沖縄	サンゴ礁のフィールド観察会	3月12日(日)
19	うらそえ里浜ネットワーク	ワークショップ「カーミージーの 夢づくり」	2月26日(日)
20	ちゅら海を守り、活かす海人の会	2017、島人の宝 第2回サンゴの ちゅら海大会	2月26日(日)
21	一般財団法人沖縄美ら島財団総 合研究センター	美ら島自然学校学習会「ウミガメ のなぞ(4)~ウミガメの体~」	3月4日(土)
22	一般財団法人沖縄美ら島財団総 合研究センター	美ら島・美ら海こども工作室「サ ンゴの型取り染めでオリジナルT シャツなどを作ろう」	3月5日(日)
23	一般財団法人沖縄美ら島財団総 合研究センター	サンゴ礁自然誌講座「干潟の環境 と生物観察」	3月11日(土)
24	一般財団法人沖縄美ら島財団総 合研究センター	サンゴ礁自然誌講座「サンゴ礁の 磯観察」	3月12日(日)
25	有限会社海の種	合言葉は「サンゴかわいい!」	2月25日(土)~3月12 日(日)
26	主催:環境省・鹿児島県・喜界町・ 喜界島サンゴ礁科学研究所・奄美 群島サンゴ礁保全協議会 協力:WWF ジャパン	プレ・サンゴ礁ウィーク 喜界島サ ンゴフェス	2月11日(土)
27	アラムコ・アジア・ジャパン株式 会社	沖縄から東京へ出前講座!みんな で学ぼうサンゴの海	3月1日(水)
28	一般財団法人沖縄観光コンベン ションビューロー	サンゴの日記念 沖縄まつり in サンシャインシティ	3月4日(土)・5日(日)
29	タイガービーチリゾートクラブ	グラスボートお得に乗船ウィーク	3月1日(水)~17日(金)
30	沖縄県	さんごの海フェスタ in おきなわ	3月19日(日)
31	沖縄県サンゴ礁保全推進協議会 タラ号太平洋プロジェクト	タラ号フラッグツアー	3月3日(金)~4月下旬